



公益社団法人 流山市シルバー人材センター  
〒270-0114 流山市東初石 3-103-18

Tel 04-7155-3669 E-mail nagareyama@sjc.ne.jp  
Fax 04-7154-1839 URL <http://www.sjc.ne.jp/nagareyama/>

## 「シルバーフェスタ in 流山 2026」を開催！



神田会長挨拶

ご来賓の皆さま

流山市シルバー人材センターの活動を広く市民の皆さまに知っていただくとともに、会員相互の交流により連帯意識の醸成を図ることを目的とした「シルバーフェスタ in 流山 2026」が、2月22日（日）、流山市生涯学習センターで開催されました。当日は春の到来を思わせる暖かな陽気に恵まれ、午前10時から井崎義治市長、石原修治市議会議員、齋藤健衆議院議員をはじめ多くの来賓の方々をお迎えし、神田会長の挨拶で開会しました。

「シルバーフェスタ in 流山 2026」は、「健康と生きがい・スポーツを楽しもう」をテーマに、同センターの多目的ホール・ホワイエ・演習室・会議室を会場として、多彩なプログラムを展開しました。

多目的ホールでは、フェスタのメインテーマである「健康」について、流山市医師会会長で南流山整形外科院長の鈴木隆先生から「骨粗しょう症～骨元気に～」をご講演いただいたあと、3B体操、歌のひろば、〇×クイズで、体を動かし、声を出し、頭を使って運動し、さらにお笑いライブで楽しく締めくくりました。また、演習室の健康チェックコーナーでは、市役所の全面協力をいただき、さまざまな健康測定器を使った保健師による保健指導が行われたのち、高齢者をはじめ誰でも親しめる運動競技としてボッチャの実演が行われました。

今回のフェスタは、会員の皆さまをはじめ流山市役所、公益社団法人日本3B体操協会、流山市スポーツ推進委員協議会、流山市社会福祉協議会、流山市老人クラブ連合会、シルバー友の会および歌のひろばやお笑いライブの出演者のご協力をいただき、延べ200名を超える多くの来場者とともに、スタッフ一同、楽しく開催することができました。会員の皆さん、お礼申し上げます。



「骨粗しょう症」講演



「3B体操」



「ボッチャ」



シルバーライフで 豊かな人生を！

## 活動報告

### 『令和7年度 第11回理事会』 2月9日(月)

**【報告事項】** ① 令和7年12月運営状況：会員数は700名（男性502名・女性198名）で前年比5名減（男性15名減・女性10名増）。就業率は4月からの通算で76.4%、前年比3.3%減（12月単月で派遣会員35名を含めた就業率は70.0%で前年比2.2%減） ② 契約金額実績：12月分約2,834万円、前年比約94万円減。4～12月累計約27,755万円、前年比約263万円減 ③ 中長期計画令和7年度・第3四半期別実績：目標達成が可能なものは、女性会員（200名）、粗入会率（1.5%） ④ 千葉県内各シルバー令和7年度第3四半期事業実績：当シルバーは契約金額が県内第9位 ⑤ 接遇力向上研修：2月3日（火）3回にわけて実施、延べ40名が参加

**【協議事項】** ① 1月の新入会員8名（男性4名、女性4名）の承認と退会会員5名（男性3名、女性2名）の報告 ② 8地区班長の選任：菅原翠会員（1月で辞任）⇒ 寺澤清会員（野々下4・6丁目担当）、森喜久夫会員（野々下3・5丁目担当）、2月から委嘱 ③ 役員賠償責任保険：加入を承認 ④ 令和8年度事業計画：具体的事業内容を承認 ⑤ 令和8年度予算：フリーランス法の施行に伴う包括的な契約により、勘定科目の入れ替えが生じ、昨年度との比較で受取配分金などが大きく異なる旨を説明、詳細については検討し次期理事会で再度協議

### 『総務部会』 2月2日(月)

① 各委員会（広報、女性）の1月活動報告 ② 適正巡回（木および森の図書館 1/16 訪問）の状況報告：両図書館とも特に問題なし ③ 2月理事会への報告・協議事項の事前説明：中長期計画に対する第3四半期進捗、千葉県シ連各シルバーの会員数や受注件数・金額などの実績説明 ④ 会員アンケートを参考にして令和8年度の適正巡回訪問計画を協議

### 『広報委員会』 2月4日(水)

① 会報発行日：紙面充実のため4月号からを20日に変更 ② 会員募集チラシ改版：作業完了（3月末発行予定）、市民向けチラシは掲載写真見直し中

### 『女性委員会』 2月12日(木)

① 1/31 現在女性会員200名を達成 ② 料理講習会（1/23）の反省 ③ 女性委員会の今後について ④ シルバーフェスタ（2/22）の役割分担 ⑤ 令和7年度関東ブロックシルバー人材センター会議（2/26）に2名参加

### 『地域部会』 2月16日(月)

① 各地区活動報告 ② 地区班制度の見直し ③ シルバーフェスタの役割分担

### 『職群部会』 2月12日(木)

① 報告事項（理事会、各職群、事故状況） ② 県シ連通知（重篤・重症事故防止対策、第3四半期の事故発生状況、安全就業ニュース12・1月号） ③ 協議事項（安全標語・ヒヤリハット募集、刈払機講習会）、安全就業指導員会議（1/23開催）について

### 『館長等会議』 2月16日(月)

① 説明事項：長期就業異動対象者、令和8年度予算、館の消防用設備等、ノートパソコンのリース対応、業務報告システムⅡの運用 ② 報告事項：各館施設運営状況の報告

### 『理事監事候補者推薦委員会』 2月17日(火)

理事監事候補者の最終案及び答申書案を確認後、答申書を会長へ提出

### 『シルバーフェスタ実行委員会』 2月18日(水)

シルバーフェスタ進行管理の最終確認

大丈夫、それでも確認もう

## 友の会だより

「流山シルバー友の会」は、人材センター会員とOBの「いきがづくり」を応援する組織です

### 行事の予定（ウォーク・歌声広場・総会など）

|       |                       |
|-------|-----------------------|
| ウォーク  | 4月3日（金） 柏の葉公園お花見ウォーク他 |
| 歌声広場  | 5月3日（日） 森の倶楽部         |
| 友の会総会 | 5～6月に予定 懇談会付 センター2階   |
| バスハイク | 6月 東京湾クルージング          |



友の会HP

### 友の会「生成 AI 入門講座」開催 1月28日（水） センター2階

流山シルバー友の会では、「生成 AI 入門講座」を開催し、シルバー会員 22 名が参加した。講座では、生成 AI の基本からメリット、活用方法、注意点をわかりやすく紹介し、調べもの・文章作成・画像生成・企画書作成・勤務シフト表作成など、実際の活用事例を視聴していただいた。参加者からは「役に立ちそう」「仕事にも使いたい」「画像作成が面白い」など前向きな声が多く寄せられ、生成 AI への理解と関心が大きく高まった。友の会としてはこれからも役に立つ講座を開催していきたい。

### シルバーフェスタで「友の会 PR ブース」を設置

会場のホワイエの一部を使用して「友の会 PR ブース」を設置。大きなパネルに友の会・3 同好会・2 愛好会の紹介写真と案内文を貼り付け、人目を引いた。プロジェクターとスクリーンも設置し、友の会ホームページの写真や動画を放映。ディスコダンスパーティの動画を見た市職員の方から「とてもいいですね」との感想をいただいた。「ゴルフ同好会に参加したい、シルバーにも入会したい」といううれしい申し入れもあった。ブース設営にお手伝いいただいた友の会メンバーに感謝。



| 同好会名 | 開催日①    | 開催日②    | 開催場所          | 開始時刻        | 連絡先（入会など）        |
|------|---------|---------|---------------|-------------|------------------|
| ゴルフ  | 3/19(木) | 4/16(木) | 野田市 PG 場（ひばり） | 08:30（スタート） | 鈴木 080-3461-6820 |
| パソコン | 3/17(火) | 4/21(火) | コミュニティプラザ     | 14:00 ～     | 横田 080-6117-4426 |
| 写真   | 3/24(火) | 4/28(火) | コミュニティプラザ     | 14:00 ～     | 芝崎 090-1807-1750 |

### 接遇力向上研修会を開催 2月3日（火）

当日は3回に分けて接遇力向上研修を実施しました。

市民に直接対応する窓口業務従事会員をはじめ令和7年度新入会員など延べ 40 名が受講。講師は昨年同様に山崎和加代さんをお願いし、受付業務などシルバー人材センターの実情を組み入れて、「働く心構え」、「コミュニケーションの重要性」、「カスタマーハラスメント」を取り上げていただいた。



会員からは、「笑顔で接する大切さ、挨拶は自分のためでもあると共感しました」「クレーム対応など仕事に活かせる」と、好意的な意見が多数寄せられました。

今後も接遇力向上研修を継続し、お客様とのトラブルを回避するなど、会員のスキルの向上を図っていきます。

### 読者の広場

### 昭和は夢の中！？

私は、流山に住んで 40 年近くになるが、私には故郷がある。ここで生まれた子供達は流山を-“ふるさと”とよんでくれるだろうか？

私は豪雪で有名な新潟県の雪深い農村で生まれた。冬は毎朝の玄関の雪掻き。ツララが溶ける春の日射しが眩しかった。春には道端の草花が一斉に咲き、田植えとカエルの大合唱。夏には、学校から帰ると畑の手伝い。その合間に魚釣り。蚊帳の中まで入ってきたホタル。秋には、取り放題の柿と夕焼けに染まる赤トンボの群れ。刈った稲の夜中までのハザ掛け。そして冬には家族で囲む囲炉裏の火。私にはそんな“ふるさと”がある。～これは一夜の夢だったのか？～



今は何でもデジタルの世の中になったが、子供達には、私の“ふるさと”は流山ですと言える世になって欲しいと願っています。

（投稿：2地区 青柳 幸男さん）

時間に余裕を適格判断、行動迅速で事故

**事務局だより**

Tel 04-7155-3669  
Fax 04-7154-1839

会 員 数 : 令和8年2月28日現在

計 703 男性 501 女性 202

| 日  | 曜 | 3 月 の 予 定     |
|----|---|---------------|
| 16 | 月 | 地域部会          |
| 24 | 火 | シルバーフェスタ実行委員会 |
|    |   |               |
|    |   |               |
|    |   |               |
|    |   |               |
|    |   |               |

| 日  | 曜 | 4 月 の 予 定                     |
|----|---|-------------------------------|
| 1  | 水 | 福祉会館等辞令交付式（シルバーセンター）<br>広報委員会 |
| 6  | 月 | 総務部会<br>入会説明会（シルバーセンター）       |
| 10 | 金 | 安全パトロール                       |
| 13 | 月 | 理事会                           |
| 14 | 火 | 入会説明会（南流山センター）                |

**新入会員のご紹介**

（敬称略）（○で囲んだ数字は地区名）

多田 洋子 ③ 内藤 茂昭 ③ 林 優子 ⑤ 榎尾 勉 ⑤ 西澤 美津子 ⑥  
西澤 輝一 ⑥ 藤井 邦子 ⑨

**a 令和8年度シルバー人材センター会費の納入について**

令和8年5月31日までに新年度会費 2,400 円の納入をお願いします。納入方法は以下のとおりです。

- ① シルバー人材センター窓口で納入 ② 就業場所などで取りまとめたうえ、当センター窓口で納入  
③ 郵便局で納入⇒口座番号:00190-6-547502 口座名義:公益社団法人流山市シルバー人材センター（※  
通信欄に会員番号を記載してください）④ 郵便局以外の口座振込を希望する場合は、事務局までお問  
い合わせください。振込手数料は各自で負担願います。なお、当センター窓口での納入は、3月16日  
以降にお願いします。また、「シルバー友の会」会費（1,000 円）も当センター窓口で受け付けます。

**a 「安全標語&ヒヤリハット体験談」作品募集中！ ～安全委員会からお知らせ～**

就業による事故を未然に防止するため、安全標語とヒヤリハット体験談を募集します。就業にかかわ  
らず健康管理を含めたオリジナル作品に限りです。健康な生活を送るヒントなど、奮ってご応募願いま  
す。詳細は、2月会報の折込をご覧ください。

応募方法：折込裏面の応募用紙を事務所へ持参、郵送、FAX 送信するか、会員番号・氏名を明記した  
メールでの受付も可

締切日：令和8年4月9日（木）必着 入選者発表：令和8年度総会会場で発表 後日賞品を贈呈

**就業情報について**

◆ 清掃関係 アパート・マンション外回り清掃（加・駒木・南流山）各1名 ◆ 家事援助 家事手伝  
い（おおたかの森・鰯ヶ崎・野々下・松ヶ丘）女性各1名、（平和台）同1名 ◆ 学童送迎（おおぐ  
ろの森小）1名 ◆ その他 植栽、除草、障子・襖張替業務

～ 詳細は事務局に問い合わせ、またはホームページでご確認ください ～

**編 集 後 記****『100歳の壁』 和田秀樹（医師）著者より**

和田秀樹氏は、人生100年時代には「長生きが嬉しい」  
より「死ぬまでの時間が延びた」と感じる人も多いと指摘し、だからこそ高齢期  
をどう元気に自分らしく生きるかを考える必要があると説く。高齢期は一括り  
ではなく、70代は老いと闘い、80代は衰えを受け入れつつ賢く生きる時期と捉えることが重要だという。  
「受け入れる」とは諦めることではなく、変化に応じて工夫しながら前向きに生きる姿勢を指す。6,000人  
以上の高齢者を診てきた経験から、良い年の重ね方をする人には「品がある」「賢い」「面白い」という共  
通点があると述べ、こうした姿を目標に100歳の壁を越えていこうと呼びかけている。（田中 正・記）

**< 編 集 委 員 >**

羽田野耕一・倉野美知子  
高橋 真・田中 正  
小高由美子

**落 ち つ い て 握 る ハ ン ド ル に 事 故 は な し**